

危機
管理課

地域を守る誓い新たに

令和8年庄原市消防出初式

1月10日、新春恒例の庄原市消防出初式を庄原市民会館で挙行し、来賓各位の出席のもと、消防団員や備北地区消防組合職員など約550人が参加しました。

式典では、退団者への感謝状や現役団員の永年の功績者への表彰状を贈呈したほか、火災の初期消火などに協力した人に感謝状を贈呈しました。

新入団員などへの辞令交付では、新入団員を代表し、西城方面隊の福本雄也さんが消防団員としての決意を力強く宣誓しました。

庄原市消防団団長の瀧口亮さんは「昨年に引き続き『団員ファースト』を基本に、訓練内容の厳選や工夫を進めるとともに、大会形式の見直しや、合理的な訓練手法の研究に取り組んでいく。庄原市消防団としての技能向上と組織の連帯感を一層高め、改革への第二步を踏み出す一年としたい」と訓示しました。

出初式を通じて、市民の安心・安全を守っていく使命に對し、決意を新たにしたい一日となりました。



表彰を受ける団員たち



新入団員を代表して福本さんが宣誓



防炎への思いを胸に

生涯
学習課

冬を駆ける一日

庄原市レベルアップスポーツ教室 / スキー教室



寒空の下で記念撮影

1月25日、ひろしま県民の森スキー場で令和7年度レベルアップスポーツ教室・スキー教室を開催しました。

当日は小学生から大人まで52人が参加し、講師である庄原市スキークラブ連合会の皆さんによる丁寧な指導の下、初心者から経験者まで、それぞれのレベルに応じた基本動作・競技技術などを学びました。

教室では実技指導のほかにも、参加者みんなで一緒にカレーを食べるなど、庄原ならではの大自然に親しみながら、スキーの楽しさを実感する有意義な一日となりました。

参加者からは「最初は怖かったが、少しずつ滑れるようになってうれしかった」「子どもと一緒に参加でき、かけがえのない思い出になった」などの声が聞かれました。

自治
定住課

人とまちをつなぐ案内人

庄原市まちづくり感謝状贈呈式



感謝状を受け取る永橋さん（右）

12月25日、市役所本庁舎市長室で庄原市まちづくり感謝状贈呈式を行い、西城町に在住の永橋則夫さんに八谷市長が感謝状を贈呈しました。

庄原市まちづくり感謝状とは、まちづくりを実践する市民の皆さんを対象に敬意を表して贈呈するものです。

本年度は、備後落合駅で8年以上にわたりボランティアガイド活動を続けられ、本市の観光振興およびまちづくりに多大な貢献をされた永橋さんに対し、感謝状を贈呈しました。

永橋さんは「このような機会をいただき、深く感謝している。芸備線が盛り上がりつつあるという一念で、ボランティアガイドとして活動しており、今後多くの人に芸備線の魅力を伝えながら、さらなる盛り上げにつなげていきたい」と話しました。